

日本原子力学会 核データ部会総合講演

神戸商船大学で開催された日本原子力学会 2002 年春の年会で、核データ部会の総合講演が下記の通り行われた。

日 時 2002 年 3 月 28 日 (木) 9:00~10:30
会 場 D会場
座 長 (原研) 千葉 敏

「核データ研究における最近の話題」

- (1) 宇宙論及び天体物理における最近の進展と核データの重要性
(国立天文台) 梶野 敏貴
- (2) Shell Model Monte Carlo 法による原子核準位密度の微視的計算
(千葉大) 中田 仁
- (3) ベンチマークにおける最近の話題
 — 熱中性子断面積と積分データ —
(原研) 高野 秀機

このうち、(2)と(3)の講演内容を、以下に掲載する。